

資料 2

令和4年度ハロートレーニング(公的職業訓練)に係る予算案について

※括弧内は令和3年度の予算額等

	予算額	訓練規模
公共職業訓練 (※1)	約968億円 (約1,018億円)	約34.6万人 (約35.7万人)
離職者訓練	—	15.5万人 (16.9万人)
施設内訓練	約623億円 (約635億円)	約3.4万人 (約3.4万人)
委託訓練	約345億円 (約384億円)	約12.1万人 (約13.5万人)
在職者訓練 (※2)	(※3)	約17.0万人 (約16.7万人)
学卒者訓練	(※3)	約2.1万人 (約2.1万人)
障害者訓練	約55億円 (約56億円)	約0.7万人 (約0.7万人)
離職者訓練	約55億円 (約56億円)	約0.5万人 (約0.6万人)
施設内訓練	約40億円 (約42億円)	約0.2万人 (約0.2万人)

	委託訓練	約15億円 (約14億円)	約0.4万人 (約0.4万人)
	在職者訓練	—	約0.1万人 (約0.1万人)
	施設内訓練	(※4)	約0.1万人 (約0.1万人)
	委託訓練	(※4)	約0.03万人 (約0.02万人)
求職者支援訓練		約117億円 (約115億円) 〔 求職者支援制度全体 約278億円 (252億円) 〕	約5.2万人 (約5.1万人)
公共職業訓練(離職者訓練) ＋ 求職者支援訓練		—	約20.7万人 (約22.0万人)

※1 障害者訓練を除く。

※2 在職者訓練は、生産性向上訓練を含む。

※3 公共職業訓練のうち、離職者訓練(施設内訓練)、在職者訓練及び学卒者訓練の予算は切り分けができないため、予算額については、離職者訓練(施設内訓練)に含んで記載。

※4 障害者訓練のうち、在職者訓練の施設内訓練及び委託訓練の予算は切り分けができないため、予算額については、離職者訓練に含んで記載。